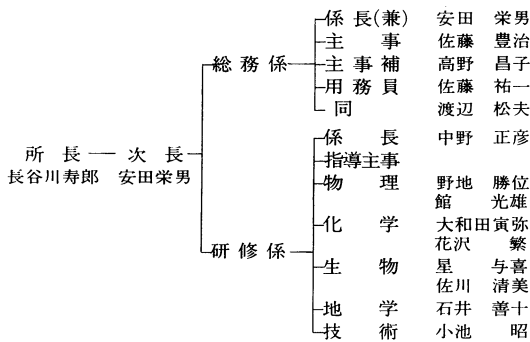


に関すること。

4 組織と事務分掌



第2節 研修事業

1 高等学校実験講座

高等学校理科担当教員を対象として、理科（物理・化学・生物・地学）教育に関する実験技術・機械器具の操作・調査観察・観測の技術等についての研修を行ない、その資質向上をはかる。

(1) 期 日

- 第1回 10月7日～10月9日 3日間 物理班・生物班
- 第2回 10月11日～10月13日 3日間 化学班・地学班
- 第3回 10月14日～10月16日 3日間 化学班・地学班
- 第4回 10月18日～10月20日 3日間 物理班・生物班

(2) 受講人員と割当

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 第1回 | 物理班 | 25名 | 生物班 | 25名 |
| 第2回 | 化学班 | 25名 | 地学班 | 25名 |
| 第3回 | 化学班 | 25名 | 地学班 | 25名 |
| 第4回 | 物理班 | 25名 | 生物班 | 25名 |

県立各高等学校の学校規模に応じ、各校から2名～3名が受講できるように人員を配当した。

(3) 講座内容

① 物理班

- ・電気に関する実験について 原子物理学
福島大学教授 菅野常吉
- ・光の波長測定 加速度の実験
- ・視聴覚教具の利用
理科教育センター担当指導主事

② 化学班

- ・水溶液における電解質の反応速度と平衡
福島大学助教授 小山 侑
- ・ケムス化学の実験検討 円形クロマトグラフィー
- ・化学反応の速度に関する実験 化学式の決定
理科教育センター担当指導主事

③ 生物班

- ・動物の生態についての実験法
福島大学助教授 蜂谷 剛
- ・植物生長ホルモンの一つであるオーキシンについて
福島大学助教授 田中 清

- ・アベナ屈曲試験法 神経筋標本の作成と刺激実験
- ・クロマトグラフィーによる色素の分離

理科教育センター担当指導主事

④ 地学班

- ・岩石 鉱物の肉眼的並びに顕微鏡的鑑定について
福島大学教授 三本杉巳代治
- ・化石の観察と教材としての取り扱い方
福島大学助教授 鈴木敬治
- ・望遠鏡と太陽黒点の観測 岩石プレパラートの作り方 天気図 流星塵 地質構造模型
理科教育センター担当指導主事

2 へき地・小規模校理科指導者養成講座

へき地小学校・小規模校に勤務する教員数は約900名であり、このうち100名を対象とした理科指導者養成の講座を行ない、理科教材の研究、基礎的な実験観察の技能の養成及び複式指導法の検討などを実施し、へき地・小規模校の理科教育の向上をはかるものである。

(1) 期 日

- 第1回 10月26日～10月28日まで3日間
- 第2回 10月28日～10月30日まで3日間
- 第3回 11月8日～11月10日まで3日間

(2) 内 容

〈物理〉

- 1. 実験器具の取り扱い方
- 2. 光の直進、反射、屈折を調べる。

〈化学〉

- 1. テンブンの性質

〈生物〉

- 1. 植物のつくり
- 2. こん虫のからだ

〈地学〉

- 1. 星の観察
- 2. プラネタリウム
- 3. 岩石の観察
- 4. 福島県の地質図の概要

(3) 受講者数と割当

- | | | |
|-----|-----|--------|
| 第1回 | 35名 | |
| 第2回 | 35名 | |
| 第3回 | 30名 | 計 100名 |

(4) 日 程

- | | | |
|-----|-------------|--------|
| 第1日 | 8:45～9:00 | 開講式 |
| | 9:00～12:00 | 化学的領域 |
| | 13:00～16:00 | 物理的領域 |
| 第2日 | 9:00～12:00 | 生物的領域 |
| | 13:00～16:00 | 地学的領域 |
| 第3日 | 9:00～10:20 | 理科教材研究 |
| | 10:30～11:50 | 複式指導計画 |
| | 11:50～12:00 | 閉講式 |